

(春) (春)	数学 a	担当者	高木 悟
講義目的、講義概要		授業計画	
経済・経営学を学ぶ上で、線形代数（行列など）や解析（微積分など）の知識が必要になることが多々ある。この講義では、線形代数として主に、行列を用いた連立1次方程式の解法について解説する。さらに、それらを経済・経営学に応用した産業連関問題、線形計画法を用いた最適化問題についても簡単に触れる。実践力をつけるため、講義だけでなく問題演習の時間をとり、各自問題を解いてもらう。この講義で得た知識を活用し、実際の経済・経営学の問題を解決できるようになることを望む。最初の授業時に、講義内容や成績評価方法について述べるので必ず出席すること。また、下記ホームページの「Lectures」ページに授業に関する情報を掲載する予定である。受講前に一度確認すること。 http://www.edu.waseda.ac.jp/~satoru/ または http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~kt40433/		1. ガイダンス、基本的事項の説明 2. 行列の定義 3. 行列の演算 4. 行列と連立1次方程式 5. 行列の基本変形 6. 行列の簡約化 7. 連立1次方程式の解法 8. 行列式の定義 9. 行列式の性質 10. 逆行列 11. クラメルの公式 12. 経済・経営学への応用 13. 期末レポート	
テキスト、参考文献		評価方法	
『経済・経営学のための数学』（高木 悟 著）を使用する予定。受講前に上記の授業ホームページで確認すること。		中間と期末の2回のレポートにより評価する。	

(秋) (秋)	数学 b	担当者	高木 悟
講義目的、講義概要		授業計画	
経済・経営学を学ぶ上で、線形代数（行列など）や解析（微積分など）の知識が必要になることが多々ある。この講義では、解析として主に、関数、微分、極限、グラフ描画、偏微分について解説する。さらに、それらを経済・経営学に応用した損益分岐点問題、条件付き極値を用いた最適化問題についても簡単に触れる。実践力をつけるため、講義だけでなく問題演習の時間をとり、各自問題を解いてもらう。この講義で得た知識を活用し、実際の経済・経営学の問題を解決できるようになることを望む。最初の授業時に、講義内容や成績評価方法について述べるので必ず出席すること。また、下記ホームページの「Lectures」ページに授業に関する情報を掲載する予定である。受講前に一度確認すること。 http://www.edu.waseda.ac.jp/~satoru/ または http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~kt40433/		1. ガイダンス、基本的事項の説明 2. 多項式関数 3. 分数関数 4. 指数関数、対数関数 5. 極限と微分の定義 6. 微分の計算 7. 合成関数の微分 8. 極値とグラフ描画 9. 演習 10. 多変数関数の微分（偏微分） 11. 条件付き極値問題 12. 経済・経営学への応用 13. 期末レポート	
テキスト、参考文献		評価方法	
『経済・経営学のための数学』（高木 悟 著）を使用する予定。受講前に上記の授業ホームページで確認すること。		中間と期末の2回のレポートにより評価する。	